

## 新型コロナウイルス感染症の医療介護体制に関する課題

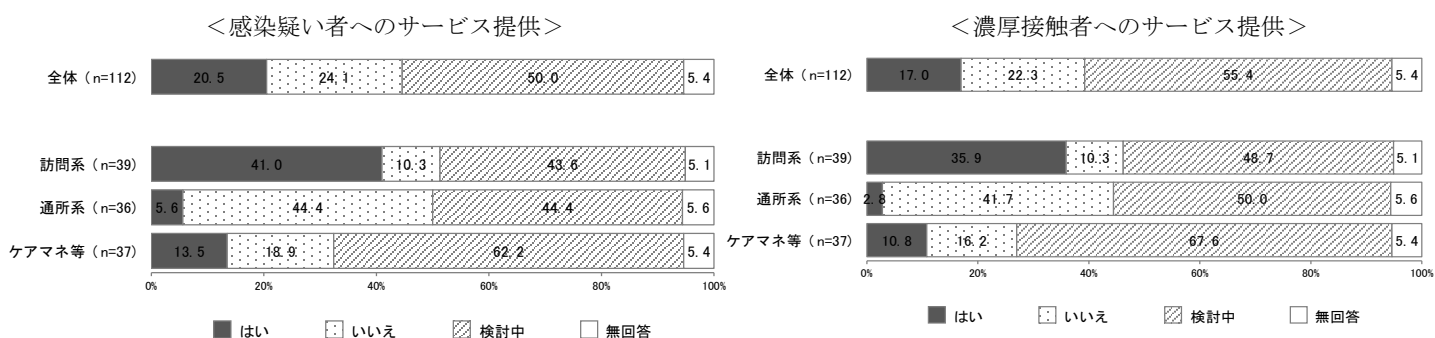
- 1 今回の新型コロナウイルス拡大により発生した問題や課題と、入所者や家族の支援、感染者対策に関わる取組や工夫について行ったもの（実施検討しているものを含む）

	課題	実施・検討中の取組
利用者・家族	1 サービス利用の際の感染への不安 2 家族の負担や精神的ストレスの増加 3 利用者のADLの低下 4 新型コロナに関する情報不足 5 事業所の休業等によるサービス不足	1 サービス利用者の状況や体調の把握（75.9） 相談・訪問時の工夫（57.1） 2 サービス利用者や家族の不安やストレス軽減（53.6） 3 フレイル予防（39.3） 5 ケアマネジャー等他事業所・関係機関との情報共有・連携（49.1）
事業所	1 利用者・職員への感染の不安 2 マスク・消毒液等の衛生用品不足 3 感染予防に係る職員の負担増大 4 マスク等衛生用品の費用負担 5 利用者のADL低下	1 事業所内での感染症対策（61.6） 2 衛生用品の備蓄管理方法及び調達ルートの整備がされている（80.4） 5 フレイル予防（39.3）

## 【課題】

・利用者、家族からの聴取と事業所の両方の課題や問題点として利用者のADLの低下があげられている。各事業所の実施・検討中の取組としてフレイル予防があるが、他の取組に比べて低くなっている。コロナによる外出自粛は、今後も考えられるので利用者のADL低下をどのように防ぐかが課題である。

## 2 感染疑い者・濃厚接触者へのサービス提供



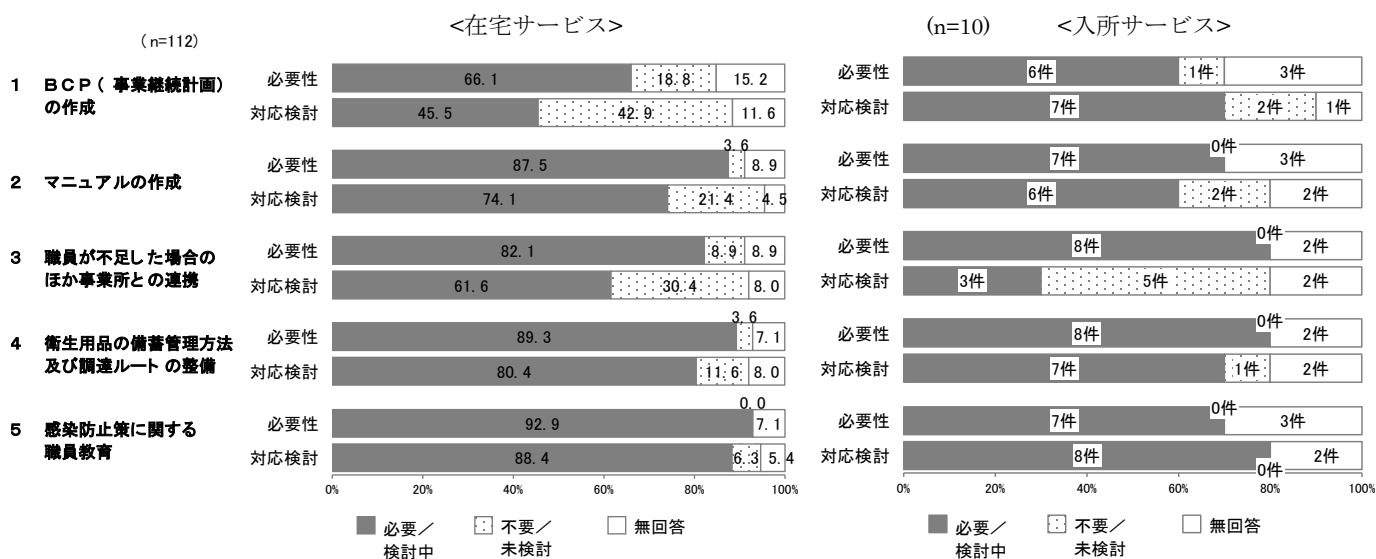
## 【課題】

・感染疑い者や濃厚接触者へのサービス提供については、いずれも「検討中」が高く次いで、「いいえ」となっている。また、実施・検討中の取組においても、「サービス利用者が陽性となった場合のサービス調整」や「介護者が陽性者及び濃厚接触者となり、入院等で介護困難となった場合の利用者への対応」がいずれも2割程度と低くなっている。

今後、感染拡大が起きることが予測される中で、どのような課題・問題が解決できれば受入が可能となるのか検討が必要。

また、「はい」と回答している事業所のみでサービス利用者を支えることができるのか検討が必要。

### 3 今後の事業所運営の取組



#### 【課題】

・「BCPの作成」と「職員が不足した場合のほか事業所との連携」の2項目が、必要性と対応検討に関して差がある状況となっている。

「BCP」の作成は、令和2年6月15日に県から通知があったので、施設ごとに取組を進めていただきたい。

職員の不足の要因としては、職員の体調不良のみならず、感染予防に係る職員の負担や休園・休校によるものなども含まれる。今後の感染拡大の備えとして「職員が不足した場合のほか事業所との連携」について検討が必要である。